（仮称）新・野洲クリーンセンター施設整備に係る

生活環境影響調査　実施計画書の概要

野洲市　野洲クリーンセンター整備室

調査の位置付け

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）で、市町村が設置する一般廃棄物処理施設の設置届を提出する際に、計画施設の設置が周辺地域の生活環境に及ぼす影響について、地元住民等の意見が反映され、廃棄物処理施設が生活環境の保全に十分配慮されたものとなるよう、生活環境影響調査書の添付が義務付けられています。

生活環境影響調査とは…

生活環境影響調査とは、廃棄物処理施設の建設計画段階において、計画施設周辺の生活環境に及ぼす影響をあらかじめ調査・予測・評価し、その影響の程度を明らかにするとともに、必要な保全対策を施設整備計画に反映させるための調査です。

調査・予測・評価の根拠指針

廃棄物処理法及び「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」（平成 18 年９月環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部）を根拠指針として調査を行います。

また、対象項目、調査、予測及び評価の手法は、滋賀県環境影響評価条例に基づく「滋賀県環境影響評価技術指針」に準拠して行います。

【参考】

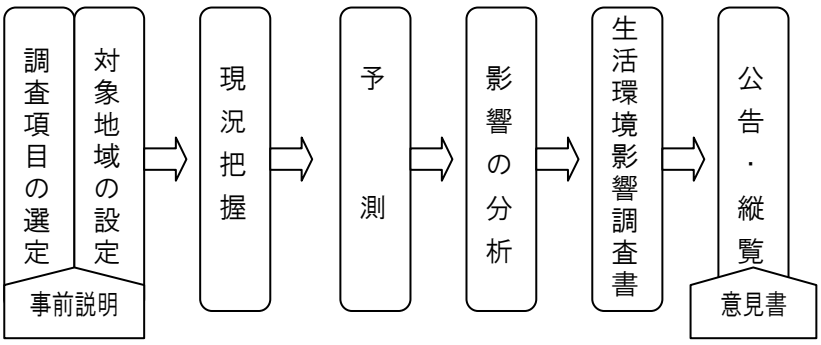
県条例の適用は、施設の焼却能力が１時間当たり４トン（96 トン／日）以上の場合に限られ、本市が計画する焼却施設の規模は約 43 トン／日であるため対象外となりますが、県指針に準拠して行ないます。

事前説明と調査結果の縦覧

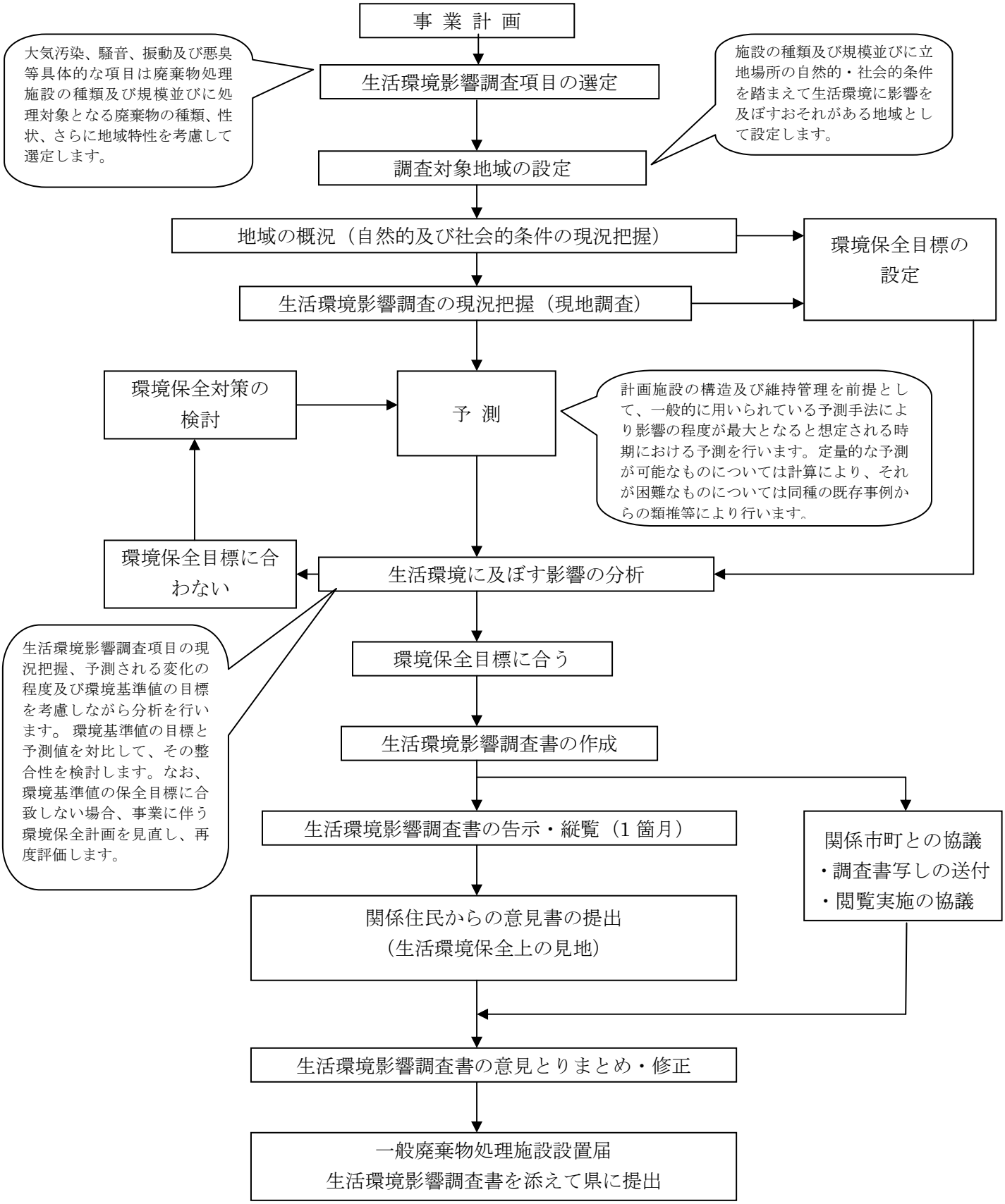
施設整備に伴う影響範囲（事業予定地を中心に半径約１ｋｍ）において、各種調査を実施します。（参照：P４ 調査地点図）

また、現地調査による現況把握の後、予測と影響分析を行い、「生活環境影響調査書」を作成します。作成した調査書について、市条例に基づき縦覧に供した際に、施設の設置に関し利害関係を有する人は、意見書を提出することができます。

※　市条例：野洲市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例）

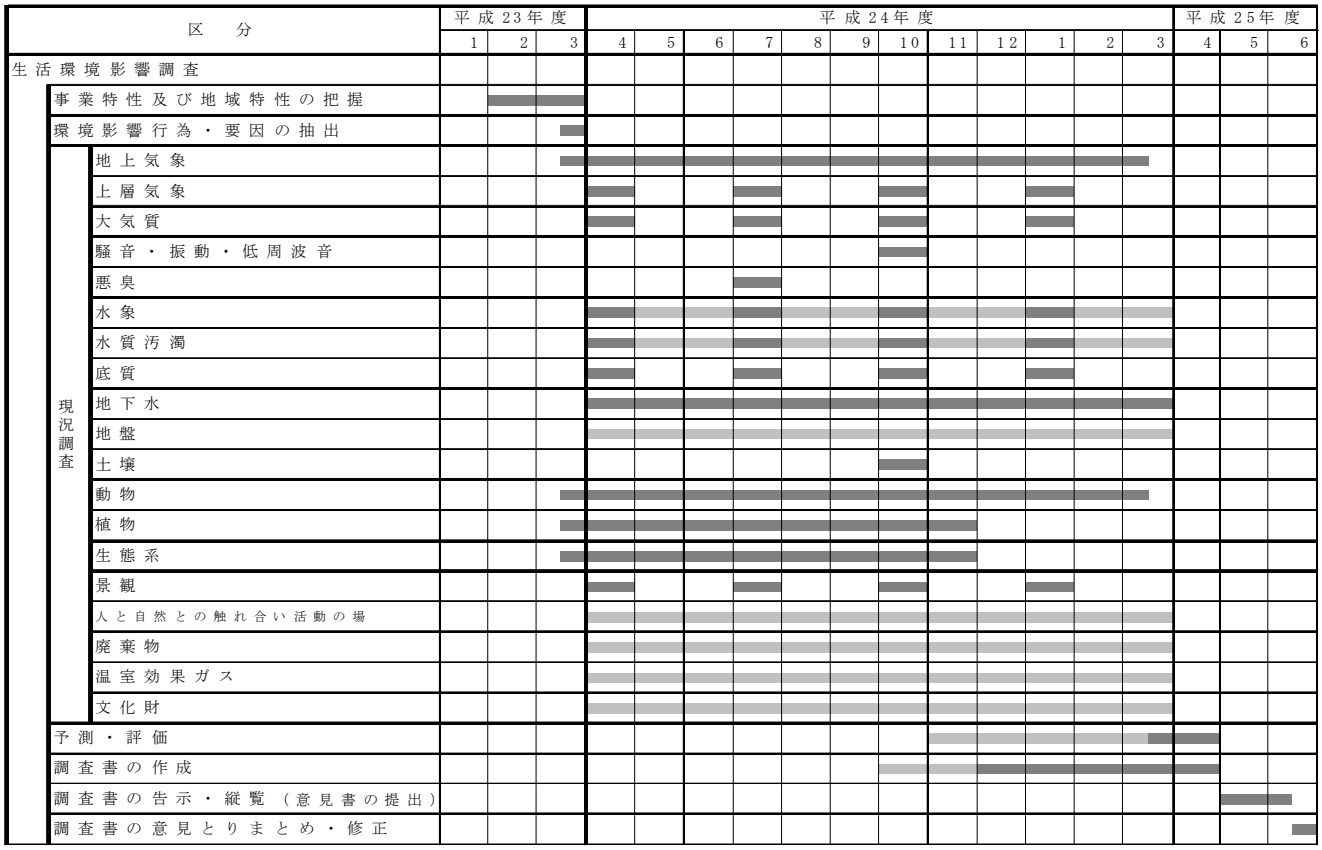


生活環境影響調査の流れ

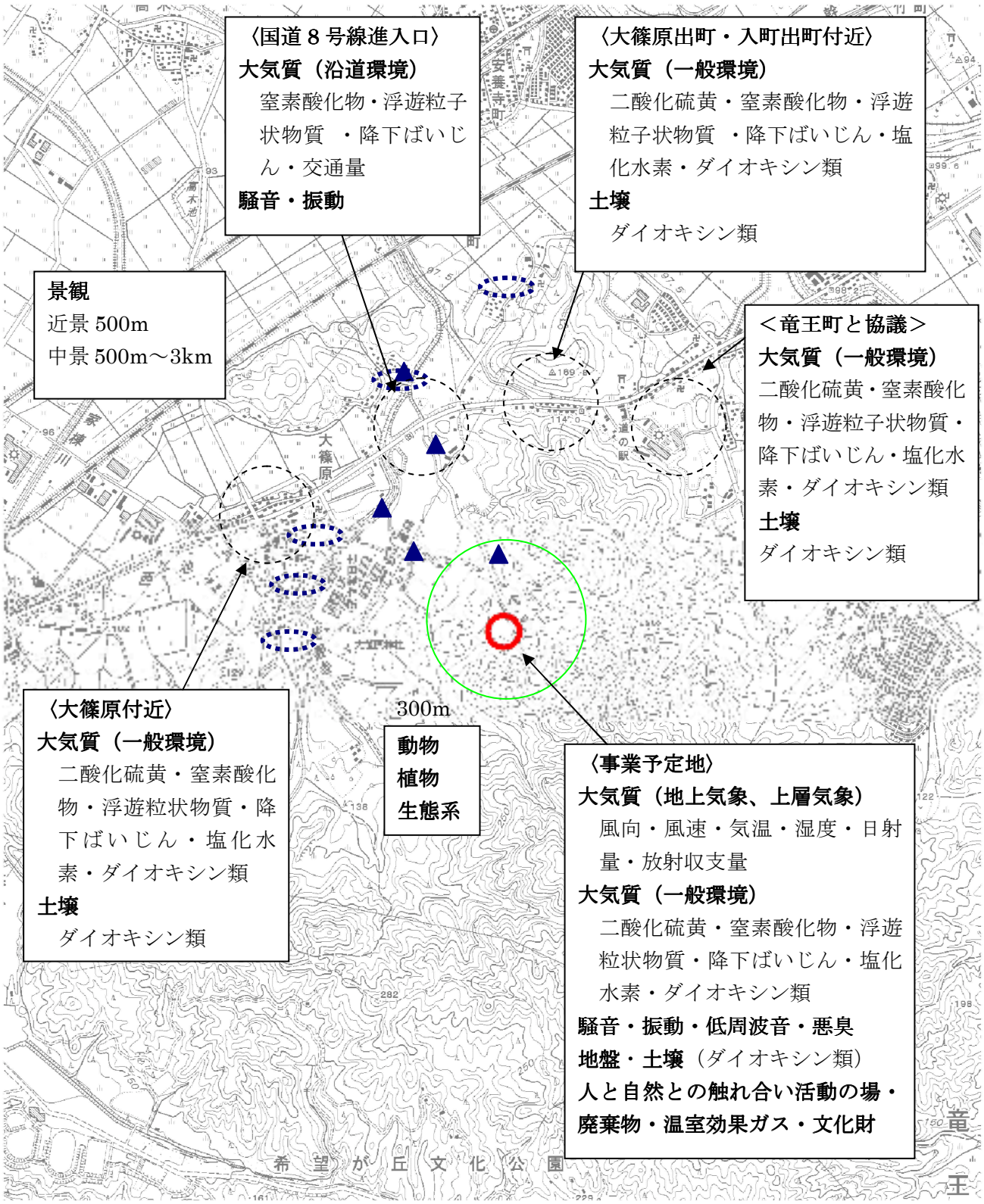


調査項目・調査方法・実施工程等

項目		調査方法	調査回数及び期間
大気質	地上気象	風向風速計・日射量計・放射収支量計による	通年（365 日）
	上層気象	上空の気温・湿度・風向・風速の観測	四季（年 4 回×7 日間）
	一般環境	二酸化硫黄・窒素酸化物・浮遊粒状物質、降下ばいじんの測定	四季（年 4 回×7 日間） 降下ばいじんは、四季（年 4 回×30 日間）
	沿道環境	窒素酸化物・浮遊粒子状物質、降下ばいじんの測定 8 車種及びごみ収集車、二輪車の交通量調査	四季（年 4 回×7 日間） 降下ばいじんは、四季（年 4 回×30 日間） 交通量年 1 回
騒音・振動・低周波音		騒音・振動・低周波音の測定	1 回（24 時間）
悪臭		風上・風下で特定悪臭物質・臭気指数の測定	夏季 1 回
水象	流量	水質調査方法等に定める方法による	四季（年 4 回）、降雨中 4 回
水質汚濁	水の濁り	浮遊物質量の測定	四季（年 4 回）、降雨中 4 回
	水の汚れ	生活環境項目、健康項目の測定	四季（年 4 回）
底質	粒度組成・底質の汚れの指標	底質調査方法等に定める方法による	四季（年 4 回）
地下水	地下水位	地下水位計による	通年（365 日）
土壌	ダイオキシン類	土壌表面のダイオキシン類測定	1 回
動物	哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・昆虫類	直接観察法、トラップ法、鳴声調査、ライトトラップ法、ベントトラップ法等	早春又は春・夏・秋又は冬（年 4 回）
植物	植物相・植生	踏査・調査区設定、目視観察等による	早春・春・夏・秋（年 4 回）
生態系		食物連鎖・共生等整理による	早春・春・夏・秋（年 4 回）
景観		近景、中景及び遠景の主要眺望地点からのフォトモンタージュ作成による方法	四季（年 4 回）
地盤・人と自然との触れ合い活動の場・廃棄物・温室効果ガス・文化財		既存資料の収集もしくは現地調査による情報収集並びに当該情報の整理及び解析による	通年



生活環境影響調査の概要



凡　例

○：事業予定地

：大気質等現地調査地点

▲：水象流量・水質汚濁・底質調査地点

：地下水位調査地点

N

0　250　500　1000 m

生活環境影響調査現地調査地点図

環境要素と影響要因

環境要素 ＼ 影響要因			現況調査	工事の実施			土地又は工作物の存在及び供用		
				1 建設工事	2 建設機械の稼働	3 資材運搬車両等の走行	4 廃棄物処理施設の稼働	5 関係車両の走行	6 施設の存在
大気環境	大気質	二酸化硫黄	○				○		
		窒素酸化物	○		○	○	○	○	
		浮遊粒子状物質	○		○	○	○	○	
		粉じん	○	○	○	○	○		
		有害物質	○				○		
	騒音		○		○	○	○	○	
	振動		○		○	○	○	○	
	低周波音		○				○		
	悪臭		○				○		
水環境	水象	流向・流速・流量	○	○					
	水質汚濁	水の濁り	○	○					
		水の汚れ	○				○		
	底質	水底の泥土	○	○					
		底質の汚れ	○				○		
	地下水	水位・流れ	○	○					
土壌環境	地盤	安定性	○	○					
	土壌	汚染機能	○				○		
生物・自然環境	動物		○	○					
	植物		○	○					
	生態系		○	○					
自然との触れ合い	景観		○						○
	人と自然との触れ合い活動の場		○			○		○	○
環境負荷	廃棄物	廃棄物	○	○			○		
		残土	○	○					
	温室効果ガス	温室効果ガス	○	○	○	○	○	○	
歴史的遺産	文化財		○	○					